鳥取県歯科医師会

平成22年度事業報告書

実施事業等会計

【継続事業1】 鳥取県口腔総合保健センター運営事業

(1) 障がい者歯科診療事業

より専門性の高い歯科診療が要求される障がい者歯科診療について、専属の会員1名を配置し、 毎週木曜日の午後に診療を行った。

区	分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
診療	日数	3	3	4	5	3	4
受診	者数	4 2	4 6	5 5	6 0	3 8	5 2

※ 受診者数はのべ人数

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
診療日数	3	3	3	3	4	5	4 3	3.6
受診者数	3 9	3 3	4 6	4 1	5 1	6 8	5 7 1	47.6

(2) 口腔疾患予防措置及び歯科相談事業

会員の輪番制で、毎週火曜日の午後に、フッ化物塗布、初期う蝕(むし歯)の処置等の歯科疾 患予防措置・保健指導及び各種相談の受付・助言を行った。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
診療日数	4	3	4	4	4	3
受診者数	1 5	6	5	1 5	2 1	1 1

※ 受診者数はのべ人数

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
診療日数	4	4	3	3	4	5	4 5	3.8
受診者数	8	8	8	1 1	6	2 2	1 3 6	11.3

(3) 歯科健康診断事業

共済組合・事業所健保組合から委託を受け、本会が健康診断実施契約を締結、会員に協力を依頼し、診断票による診査と結果に基づく保健指導を行った。

また、福祉施設から口腔ケアに関する職員研修会、事業所健保組合から健康教育に関する研修 会の講師依頼があり、それぞれ歯科衛生士1名を講師として派遣した。

区	分	受託件数	受診者数
共済	組合	2	170
事業所健保組合		3	2 3

【継続事業2】 <u>歯科医学・医術の振興、歯科保健の推進及び普及啓発・コンクール並びに調査研究、</u> <u>適切な歯科医療管理の指導、歯科医療情報の提供を行い、公衆衛生の普及向上に資す</u> る事業

(1) 歯科医学・医術振興事業

① 鳥取県歯科医学会

歯科大学の教授や著名な臨床医を講師に迎え、時代に即した歯科医学をテーマに講義を受ける学会を開催した。

日	時	平成22年11月21日(日)10:00~15:00
会	場	鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館
演	題	より良い歯内治療成績を目指して ~エンドの背景を探求する~
講	師	大阪大学大学院歯学研究科(歯科保存学教室) 教授 恵比須繁之氏
± hn	±. */-	会員39名
参加者数		歯科衛生専門学校2・3年生46名 ∫ 合計85名

② 在宅医療推進研修会

県内の介護施設、歯科診療所の従事者を対象として、要介護者・施設入所者の口腔ケアに関する知識習得、訪問診療における医療連携のあり方など、地域医療の充実を目指した研修会を 鳥取県歯科衛生士会と共同で開催した。

日	時	平成23年3月13日(日)13:00~16:00
会	場	米子市両三柳 104-1 鳥取県西部歯科医師会館
演	題	摂食・嚥下障害の評価とチームアプローチ
講	師	日本大学歯学部摂食機能療法学講座 准教授 戸原 玄 氏
≯ h⊓	者数	会員24名 歯科衛生士30名 歯科医院スタッフ1名
	有奴	介護支援専門者等39名

③ マウスガード普及事業

スポーツ時の口腔内保護のための歯科用品(マウスガード)を県内高等学校(モデル校)へ 製作・提供するとともに、啓発用チラシをモデル校及びスポーツイベント会場で配布した。

区分	鳥取西高ラグビー部	八頭高ホッケー部
対象者数	8名	12名
提供者数	2名	4名

(2) 歯科保健活動助成事業

県内の歯科保健推進のため、鳥取県歯科衛生士会に活動助成金として20万円を交付した。

(3) 歯科保健推進事業

① 県民歯科保健公開講座(鳥取県補助事業/県民カレッジ連携講座)

県民を対象として、正しい歯科保健知識を普及するため、2名の会員が講師となり、歯と口の健康に関する基本的な知識を分かりやすく説明する講座(1講師1テーマ)をそれぞれ東・中・西部地区の3か所(計6回)で開催した。

《 知ってほしい歯の発見 その1 》

区	分	東部	中 部	西 部
	時	平成22年11月14日(日)	平成 22 年 10 月 17 日(日)	平成 22 年 10 月 31 日(日)
	нД.	10:00 ~ 11:30	10:00 ~ 11:30	10:30 ~ 12:00
会	場	鳥取県東部歯科医師会館	鳥取県中部歯科医師会館	鳥取県西部歯科医師会館
参加	者数	1 1	1 9	1 3
テー	ー マ	口の中を見てみよう ~む	し歯から入れ歯まで~	
講	師	いながき歯科医院 院長 伊奈垣 学 先生		

《 知ってほしい歯の発見 その2 》

区	分	東部	中 部	西 部	
	時	平成 22 年 10 月 24 日(日)	平成 22 年 11 月 7 日(日)	平成 22 年 11 月 21 日(日)	
	叶子	10:00 ~ 11:30	10:00 ~ 11:30	10:00 ~ 11:30	
会	場	鳥取県東部歯科医師会館	鳥取県中部歯科医師会館	鳥取県西部歯科医師会館	
参加	参加者数 8		13	13	
テー	- マ	歯周病とその予防、全身疾患との関わりについて			
講	師	師 しばた歯科 院長 柴田和幸先生			

② 鳥取県口腔衛生関係者研修会

県内の保育士、養護教諭等を対象として、子どもの歯科保健指導の充実を図ることを目的に 口腔衛生に関する知識を習得する研修会を鳥取県及び(社)母子保健推進会議と共同で開催した。

日 時	平成22年8月19日(木)10:30~14:45
会 場	鳥取市尚徳町 101-5 とりぎん文化会館 第1会議室
演 題	フッ化物局所応用の効果的で安全な新しい考え方
講 師	東京歯科大学 社会歯科学研究室 教授 眞木吉信氏
事業報告	鳥取県西部圏域における強い歯つくるフッ化物洗口事業
尹未報百	発表者 鳥取県西部総合事務所 福祉保健局健康支援課 森本小由美氏(歯科衛生士)
参加者数	教育関係22名 県市町村関係16名
参加有 数	歯科関係46名 歯科衛生専門学校1~3年生82名 ∫ 合計166名

③ 妊産期歯周病予防推進事業(鳥取県からの受託事業)

産婦人科と歯科が連携して、妊産婦の歯周疾患の防止、歯科保健知識の普及を図るため、産婦人科医院での母親教室に併せて、歯科健康診断及び歯科保健教育等を実施した。

また、教育用媒体「歯っぴーマザー教室〜妊産婦さんと赤ちゃんの歯と口の健康のために〜」 を作成し、医療機関等に配布した。

《 歯っぴーマザー教室実施状況 》

連携産婦人科医院	梅澤産婦人科医院	みやもと産婦人科医院	鳥取産院
連携歯科医院	松岡歯科	しみず歯科クリニック	森歯科医院
実 施 回 数	6	9	5
受講(受診)者数	3 8	1 6	8

《 教育用媒体配布先 》

県内産	婦人	科	2 7
県内歯和	斗医院	他	267
都 道	府	県	4 6
県・市町	村担当	課	4 4
合	計		3 8 4

(4) 歯科保健普及啓発事業

① 歯の衛生週間相談事業 (鳥取県からの受託事業)

歯の衛生週間(6月4日から10日までの7日間)の日曜日に県民を対象として、歯の衛生に関する正しい知識の普及啓発と歯科疾患の早期発見を目的に、無料で歯についての各種相談(歯みがき、歯並び矯正、粘膜疾患等)、口腔検診、歯石除去、フッ化物塗布を東・中・西部地区の3か所で、地区歯科医師会と共同で開催した。

区	分	東部	中 部	西 部
	時	平成 22 年 6 月 6 日(日)	平成 22 年 6 月 6 日(日)	平成 22 年 6 月 6 日(日)
	叶	10:00 ~ 15:00	9:00 ~ 11:30	10:00 ~ 14:00
会	場	鳥取県歯科医師会館 鳥取県中部歯科医師会館		鳥取県西部歯科医師会館
参加	者数	4 4 1	3 0 0	5 9 9
歯科	医師	5 3	2 3	2 2
歯科領	歯科衛生士 19		1 9	3 7
歯科技	支工士	1 1	_	_

(5) 歯科保健コンクール事業

① よい歯のコンクール事業

生涯を通して歯科保健に対する関心を高め、県民の健康増進を図るため、親子・高齢者・小学校6年生を対象として、鳥取県と協力(親子・高齢者)しながら公正な審査を実施し、被表彰者を決定・表彰、公表した。

《 親子のよい歯のコンクール 》

100 3 00 00									
区 厶	一次(地区)審査		二次(県)審査		最 優 秀		優秀		
区分	父子	母子	父子	母子	父子	母子	父子	母子	
東部地区	2	5	1	1	_	_	1	1	
中部地区	О	4	0	1	_	—	—	_	
西部地区	9	3	1	1	1	1	_	_	
合 計	1 1	1 2	2	3	1	1	1	1	

最優秀 · · · 鳥取県知事表彰

優 秀 … 鳥取県歯科医師会長表彰

《 高齢者のよい歯のコンクール 》

豆 厶	予備審査		地区	地区審査		最 優 秀		優秀	
区分	65~74 歳	75 歳以上							
東部地区	4	3	3	3	_	_	1	1	
中部地区	1	3	1	3	1	1	_	_	
西部地区	5	6	5	4	_	—	1	1	
合 計	1 0	1 2	9	1 0	1	1	2	2	

最優秀 · · · 鳥取県知事表彰

優 秀 … 鳥取県歯科医師会長表彰

《 小学校6年生のよい歯のコンクール 》

区分	地区	審査	最 個		優秀		
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
東部地区	2 0	2 4	_	_	1	1	
中部地区	1 4	14	—	1	1	—	
西部地区	18	16	1	—	—	1	
合 計	5 2	5 4	1	1	2	2	

最優秀、優秀··· 鳥取県歯科医師会長表彰

② 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール、歯・口の健康啓発標語コンクール事業

学童期からの歯科保健意識の定着と、より一層の公衆衛生の機運醸成を図るため、県内の小中学校から公募し、公正な審査を実施、被表彰作品を決定・表彰した。その後、作品は、東・中・西部地区ごとに公共施設等に展示した。

なお、最優秀作品は、(社)日本学校歯科医会・(社)日本歯科医師会の主催する全国コンクール に応募した。

《募集状況》

	[図 画・オ	ポスター	-	ポスター		標	語
区分	小学校低学年		小学校高学年		中 学 校		小中学校	
	参加校	作品数	参加校	作品数	参加校	作品数	参加校	作品数
東部地区	2 5	192	5	4 4	7	4 5	1 1 1	8 6 1
中部地区	2 1	1 4 4	2	4		—	1 6	171
西部地区	8	6 6	6	3 2	3	13	1 5	1 3 3
合 計	5 4	402	1 3	8 0	10	5 8	1 4 2	1,165

《審査結果》

		区	画・7	ポスター					
区分	小学校低学年			小学校高学年			中 学 校		
	最優秀	優秀	佳作	最優秀	優秀	佳作	最優秀	優秀	佳作
東部地区	1	6	_	1	6	_	1	3	_
中部地区	1	8	3 9	1	2	1	—	—	—

西部均	地区	1	5	1 0	1	5	1 0	1	2	2
合	計	3	1 9	4 9	3	1 3	1 1	2	5	2

	桴		語			
区 分	小中学校					
	最優秀	優秀	佳作			
東部地区	2	3	3			
中部地区	1	1	8			
西部地区	3	1 0	_			
合 計	6	1 4	11			

最優秀 ・・・ 鳥取県歯科医師会長表彰 (各区分から1作品の計4作品)

(6) 歯科保健調査研究事業

① 歯科疾患実態調査事業(鳥取県からの受託事業)

県民の歯科疾患の状態を把握し、今後の歯科保健対策の推進に必要な基礎資料を得るため、20歳以上(一部18・19歳を含む)の県民を対象に歯科医師による歯科健診及び歯科保健アンケート調査を実施し、データの集計・分析、報告書の作成・配布を行った。

《被調査者》

区	分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合 計
男	性	5	1 1 6	151	162	201	194	1 5 6	3 9	1,024
女	性	9	2 5 6	360	269	261	257	207	8 1	1,700
合	計	1 4	372	5 1 1	4 3 1	462	4 5 1	363	120	2,724

《報告書配布先》

8020 運動協議会関係	2 1
県内歯科医院他	267
厚生労働省医政局	2
都 道 府 県	4 6
県・市町村担当課	2 6
合 計	362

(7) 歯科医療管理事業

① 医療管理講演会

会員及び医院スタッフ等を受講対象として、医療安全対策、危機管理対策、法的知識、接遇マナーなど受診しやすい診療所を目指すため、診療所運営全般に関する講演会を開催した。

日	時	平成23年2月20日(日)10:30~14:30
会	場	鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館
演	題	歯科診療所経営を活性化させる経営対応策
⇒韭	白莊	第1部 株式会社鳥取銀行 地域ビジネス推進室 次長 入江公一氏
ī冉	師	第2部 株式会社川原経営総合センター 監査支援室 室長 長岡秀和氏

② 保険診療指導

診療所を受診される方々に適正な保険診療による安心・安全な歯科医療を提供するため、制度改正や届出様式、取扱要領等の最新情報を会員へ周知した。

③ 歯科医療会員調査事業

かかりつけ歯科医機能を充実させ、よりよい診療所を目指すため、会員の診療形態・意識・ 保険制度改正時の対応状況などを調査した。

調査内容	会員の意識調査アンケート
調査時期	平成22年10月(2年に1回実施)
回答者数	147名(回答率49%)
結果報告 会報 平成23年4・5月号掲載	

(8) 歯科医療情報提供事業

県内の会員歯科医院マップ、歯と口の健康、休日夜間歯科診療案内、イベント予定など、総合的な歯科医療情報を提供するホームページの運営を行った。併せて、本会の活動を内外に周知する広報誌「鳥歯会報」を年6回発行し、会員及び関係機関に配布した。

【継続事業3】 歯科衛生士養成所運営事業(鳥取県からの受託事業)

鳥取県から、歯科衛生士としての必要な知識及び技能を習得させる3年制専門学校(鳥取県立歯科衛生専門学校/1年生36名、2年生29名、3年生25名)の運営委託を受け、本会の会館2階に併設されている県の校舎で行った。

【継続事業4】 <u>歯科技工士養成所運営助成事業</u>

県内における歯科技工分野の人材育成を支援するため、県内に唯一設置されている鳥取歯科技工 専門学校に対して、運営費の助成(350万円)を行った。

その他会計

【その他の主要な事業以外の事業】

(1) 社員の福利厚生事業

① 会員表彰披露・祝賀会

厚生労働大臣表彰、日本歯科医師会長表彰などを受彰された会員をお祝いする祝賀会を開催 した。

日 時	平成23年1月15日(土)16:00~19:00		
会 場	場 鳥取市今町 2-153 ホテルニューオータニ鳥取		
厚生労働大臣表彰2名、文部科学大臣表彰1名、日本歯科医師会長表彰1名			
表彰披露	中国·四国地区歯科医師会連合会表彰2名、鳥取県教育委員会表彰1名		
鳥取県学校保健会長表彰4名、日本学校歯科医会長表彰1名			
アトラクション	福引		
参加者数	会員71名 来賓32名 事務局10名 合計113名		

② 会員フェスティバル

会員相互の親睦・交流、健康増進、心身リフレッシュのため、健康に関する講演会やスポーツ、懇親会を全国歯科医師国民健康保険組合鳥取県支部、鳥取県歯科医師連盟と共同で開催した。

《 第一部 各地区対抗親睦野球大会 》

日 時	平成22年8月28日(土)9:00~14:45	
会 場	東伯郡三朝町本泉 685 町営三朝球場	
第1試合	東部チーム / ◎西部チーム 2:3	
第2試合	◎西部チーム / 中部チーム 4:2	
第3試合	中部チーム / ◎東部チーム 3:6	

《 第二部 健康講演会 》

日	時	平成22年8月28日(土)16:10~17:30	
会	場	き吉市上井町 1-9-2 ホテルセントパレス倉吉	
演	題	見代社会を生き抜く健康法 ~健康常識の嘘~	
講	師	医師・ジャーナリスト 富家 孝 先生	
参加者数 会員64名 スタッフ他33名 合計97名		会員64名 スタッフ他33名 合計97名	

《 第三部 懇親会 》

日	時	平成22年8月28日(土)18:00~20:00		
会	場	倉吉市上井町 1-9-2 ホテルセントパレス倉吉		
アト	アトラクション 野球大会表彰、歯科国保組合健康表彰、マジックショー、ビンゴゲーム			
参	加者数	会員89名 来賓15名 事務局7名 合計111名		

《同好会行事》

日 時	平成22年8月29日(日)9:00~
会 場	東伯郡三朝町大瀬 1-3 三朝カントリー倶楽部
参加者数	2 7名

③ 同好会助成事業

会員の同好会活動の活性化を図るため、野球同好会とゴルフ同好会にそれぞれ8万円の経費の助成を行った。

(2) 中国 • 四国地区歯科医師会連合会関連事業

中国地区で年1回開催される野球大会に参加し、会員の健康増進や他県との交流を図った。

	時	平成22年9月19日(日)8	: 30~
	場	岡山市北区いずみ町 2-1-11 岡	山県総合グラウンド 野球場
参加者	数	1 4名	

法 人 会 計

【法人の管理業務】

総会・理事会の開催、資産・負債の管理、事務局の運営など、法人の事業の管理を行った。